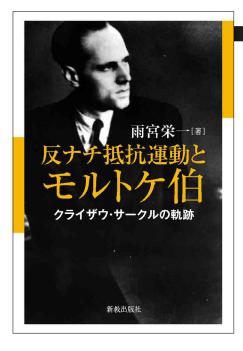
新教出版社 • 新刊案内 2022 年 10 月 14 日発売 Tel: 03-3260-6148 / Fax: 03-3260-6198 / Email: eigyo@shinkyo-pb.com

反ナチ抵抗運動とモルトケ伯

クライザウ・サークルの軌跡

雨宮栄一 [著]

四六判・上製・364 頁・本体 3,500 円 (税込定価 3,850 円) ISBN 978-4-400-21337-6 C1016



敗戦後の新生ドイツを望み見て 再建案を構想した人々

クライザウ・サークルとは、ナチに反対し、ドイツ敗戦を見越して戦後の再建構想を練った、ユンカーをはじめ、神父や牧師、学者、労働運動指導者など、様々な人が参加したグループである。彼らの大半はゲシュタポに逮捕され、死刑に処せられた。本書は、この知られざる抵抗運動の中心人物であった法律家ジェームズ・フォン・モルトケの人物像と思想、とりわけキリスト教との関係を明らかにした労作。著者の遺作となった。

著者紹介 雨宮栄一 (あめみや・えいいち)

1927年生まれ。1953年日本基督教神学専門学校卒業。1962-63年西ドイツに留学。日本基督教団山梨教会、阿佐谷東教会、東駒形教会牧師を経て、中部学院大学教授を務めた。2019年逝去。著書:『バルメン宣言研究』、『ドイツ教会闘争の展開』、『日本キリスト教団教会論』、『ユダヤ人虐殺とドイツの教会』、『ドイツ教会闘争の挫折』、『二人の平和主義者の殉教』、『主を覚え、死を忘れるな』、『青春の賀川豊彦』、『貧しい人びとと賀川豊彦』、『暗い谷間の賀川豊彦』、『若き植村正久』、『戦う植村正久』 『牧師植村正久』 『評伝高倉徳太郎上・下』 『評伝井上良雄』 『フリードリヒ・ユストゥス・ペーレルス』 ほか。

【目次より】

序に代えて

第1章 ヘルムート・ジェームズ・フォン・モルトケの若き日

第2章 国防軍諜報部に入るまで

第3章 クライザウ・サークル誕生とジェームズの国家理解

第4章 抵抗運動とキリスト教信仰

第5章 第一回クライザウ協議会とその後の活動

第6章 第二回協議会とその他の抵抗運動との交渉

第7章 第三回協議会から逮捕まで

第8章 死に直面した信仰

第9章 その後のフライヤ

終わりに

クライザウ・サークル参加者表

文献表

あとがき (戒能信生)